

令和7年度 病害虫情報 第2号

オオタバコガトラップ（平坦部）への誘殺が 平年に比べて多くなっています。

<< 対象地域：県内全域 >>

- ・ 今後7月まで増加しやすい気象が予報されています。
- ・ 越冬世代のトラップへの誘殺数が平年に比べて多くなっています。
このことから、次世代以降の発生量が多くなることが心配されます。
被害が心配される作物：露地ナス、花き類
- ・ 吾妻、利根沼田地域でも今後、発生量が多くなることが心配されます。
被害が心配される作物：レタス、キャベツ、夏秋トマト、花き類
- ・ 防除適期は、卵からふ化して作物に食入する前の短い期間です。

オオタバコガのフェロモントラップ調査結果

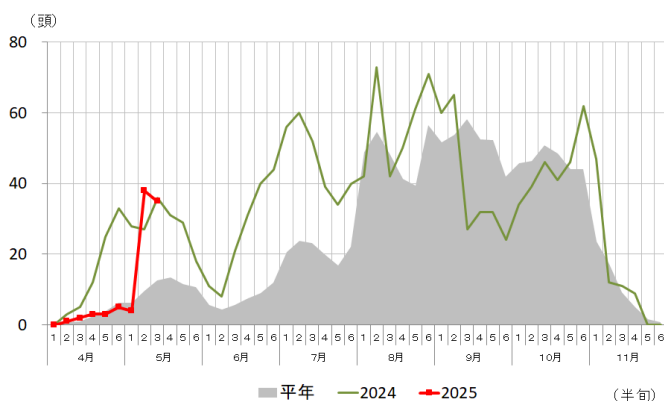


図1 前橋市

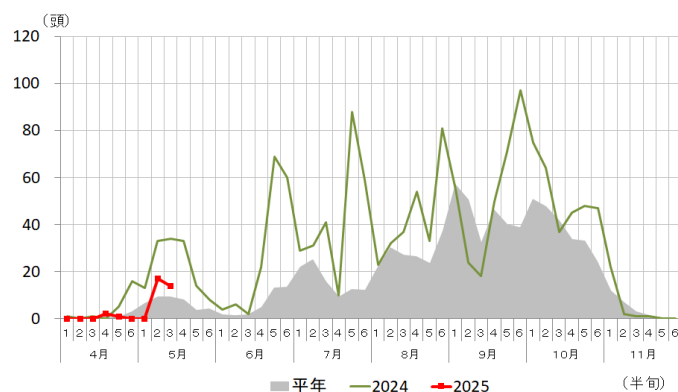


図2 伊勢崎市

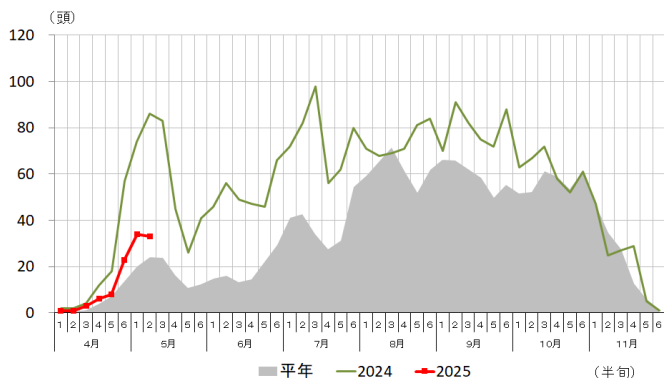


図3 藤岡市

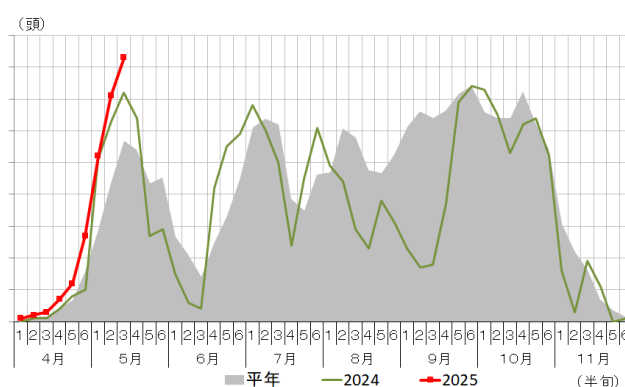


図4 太田市

裏面に続く



1 現在までの発生状況

フェロモントラップへの誘殺数が、6地点中、平坦地の4地点（前橋市、伊勢崎市、藤岡市、太田市）で、平年に比べて多くなっています（図1～4）。

2 予想される被害と防除対策

- （1）オオタバコガは、幼虫（写真1）が果実や花蕾、結球の内部に食入（写真2）し、被害となります。
- （2）防除適期は、ふ化してから食入する前の短い期間となります（食入した後は農薬がかかりにくくなります）。
このため、こまめにほ場を見回り適期に防除を行ってください。
- （3）施設栽培では、開口部に防虫ネット等を張り、成虫の侵入を防いでください。
- （4）向こう1か月の関東甲信地方の気象予報（5月15日気象庁発表）によると、降水量が多いと予報されていますが、気温が高くなると予報されています。
- （5）7月までの関東甲信地方の気象予報（4月22日気象庁発表）によると、気温が高く、降水量は平年並と予報されています。
- （6）このように、オオタバコガの増加に好適な気象が予想されていますので、今後の情報に注意してください。



写真1 オオタバコガ幼虫



写真2 ナス果実に食入する
オオタバコガ幼虫（矢印）

※オオタバコガの最新のトラップ調査結果はこちら

→ <https://www.pref.gunma.jp/page/20720.html>



お問い合わせ先：群馬県農業技術センター土壌・病害虫部発生予察係 TEL:(0270)62-1059

☆ 農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている使用方法、注意事項等を確認して適正に使用してください。